

お知らせ

- ミサ献金はミサ中に集めずに、聖堂入口の献金箱に各自入れるようになりました。わたしたちから神さまへの奉獻です。忘れないようにしましょう。コロナ感染予防の一環として変更されました。今後はこのかたちでミサ献金を集めます
- コロナ禍で検温・手指消毒・連絡先記入・三密を避けることなど感染症予防対策が前提でミサを公開しています。これが守られない場合はミサができませんので、ご協力をお願いします。
小郡教会では「三密」を避けるために日曜日のミサ参加を二つのグループに分けています。
第1グループ：西鉄大牟田線西側（教会側）
第2グループ：西鉄大牟田線東側（大刀洗側）
他のグループの日は参加できません。また、他の教会のミサ参加も当分の間、自粛してください。

主任司祭より

早いもので今年も残すところ数日となりました。教会の暦では11月29日からすでに新しい年が始まり、今降誕節です。

今年はコロナ禍にあって、いろんな制限が余儀なくされました。思い返せば「四旬節」に入った途端に新型コロナウイルスの波が押し寄せてきました。聖週間や復活節も皆んなで集まって祝うこともできませんでした。

最近も感染が広がっているようで、予断が許されない状況です。

皆さんにとって、どのような一年でしたでしょうか。教会に集うこともままなりませんでしたが、それぞれの生活の場でウイルス対策をしながら信仰の見直しもできたと思います。静かなクリスマスを迎えました。

救い主はひっそりとお生まれになられたことを考えると、本来のクリスマスの祝い方ができたのかもしれませんが。わたしたち一人一人の心の中に生まれ、そして復活されて今も一緒に生きておられる「主」を思い、それぞれの場でわたしたちの主の誕生を祝いましょう。

新しい年もまた神さまの救いのみわざを黙想し、体験しながら過ごしてまいりましょう。

皆さまのご健康をこころからお祈りいたします。

★ 1月から3月まで小郡教会での主日のミサは8時30分開始です。元旦は9時開始です。前晚土曜日の主日ミサは毎週19時30分からです。

★降誕祭のフランシスコ教皇の説教を印刷しています。お読みください。

★今まで「ニケア・コンスタンチノーブル信条」をお知らせの裏にプリントして使っていましたが、今回から聖堂入口に準備しているカードをお使いください。お使いになったカードは元に返さず、個人用としてお持ち帰りください。ウイルス感染予防のためです。ミサの度にお持ちください。

持参するのを忘れて別のものを使う場合も元に返さずお持ち帰りください。

★祈りのカードも増刷しています。お取りください。

★司式司祭の福音朗読の直後、説教の前に短い沈黙の時間をとります。その日のみ言葉（第一朗読、第二朗読、福音朗読）を振り返り、心に留まった言葉を味わうため。聖体拝領後の沈黙の時間も同様です。その日に心に響いたみ言葉を黙想しましょう。

★カテドラル（司教座聖堂）の12月24日（木）20時の降誕祭夜半のミサ（ヨゼフ・アベイヤ司教主司式）がインターネット中継されました。福岡教区・小郡・鳥栖教会のホームページから視聴することができます。

フランシスコ教皇のことば

この感染拡大によって、お互いにより距離を取らなければならない状況ですが、飼いや葉桶におられるイエスは、人間らしく、こころに寄り添うとはどういうことなのかを教えてください。ともにイエスの道を進んでいきましょう。

12月24日 ツイート